



～「養護老人ホーム平成の杜」 閉鎖について～

施設長 若林久美子

日頃より当施設の運営にご理解ご協力いただきまして誠にありがとうございます。

さて、この度は、突然ではございますが、令和4年3月31日をもちまして「養護老人ホーム平成の杜」を閉鎖することになりました。

「養護老人ホーム平成の杜」は平成23年5月に現在の地、小山町小山に開設し10年になります。それ以前は「小山町立養護老人ホーム福寿荘」として小山町菅沼にありました。

平成18年より社会福祉法人寿康会が小山町の指定管理を受け運営させていただいておりましたので、寿康会として15年間の運営でございました。

時の流れ、時代の変化のせい、「養護老人ホーム」という施設に新規で入居（措置）される方が途端に少なくなり、入所定員50名のところ、7年ほど前から40名を切り、5年前には35名、現在の入所者は24名です。

2年前の台風による土砂災害を乗り越えはしましたが、経営上、災害のダメージももちろんありました。入居者が40人を下回った頃から、経営がかなり厳しくなり、定員50名の半数を切った今年度、やむなく閉鎖の決意を致しました。

現在の入居者24名の方には、県東部の養護老人ホームなどに移っていただくことになりました。生活環境の変化は、ご高齢の方には様々な負担がありますが、お一人、お一人に昨年からお話をさせていただき、ご理解いただけました。

小山町で生まれ育った方にはやはり、小山を離れたくない、という思いがありますので、大変申し訳ない気持ちでいっぱいです。

小山町内の皆様には、ボランティアや慰問など大変多くの皆様に支えていただきました。新型コロナウイルス感染症対策として施設の出入りができない期間のまま、皆様にこのようなお知らせをすることになり、非常にさみしく、心苦しく思っております。

フラダンス、ケカイマルフラサークルの皆さん、日赤奉仕団の皆さん、翠月学園の皆さん、大正琴愛好会の皆さん、ふじかわ健さん、鼓太郎太鼓の皆さん、一色文化連盟の皆さん他、素敵な思い出をたくさんありがとうございました。

15年間支えていただきました各種関係団体の皆様、大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。

なお、併設している「特別養護老人ホーム平成の杜」「平成の杜デイサービスセンター」「小山町地域包括支援センター」は続けて運営して参ります。

今後とも変わらぬご支援をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。